



CLAUDE DELANGLE & MASANORI OISHI SAXOPHONE DUO RECITAL

with ODILE CATELIN-DELANGLE



CLAUDE DELANGLE (SAXOPHONE)
クロード・ドゥラングル



MASANORI OISHI (SAXOPHONE)
大石 将紀

PIANO オディール=カトラン・ドゥラングル

TOKYO

2019年5月17日(金) 18時30分開場 19時開演
JTアートホール アフィニス

- 地下鉄銀座線「虎ノ門駅・3番出口」より徒歩4分
- 地下鉄銀座・南北線「溜池山王駅・9番出口」より徒歩5分
- 地下鉄日比谷・千代田・丸の内線「霞ヶ関駅・A13番出口」より徒歩7分

J.S.バッハ	2声のインベンション BWV 772-786 より //
ヒンデミット	2本のアルトサクソフォンのための演奏会用小品 //
藤倉大	ドルフィンズ //
夏田昌和	委嘱作品初演 //
ルルー	新曲(日本初演) //
ピアソラ	タンゴエチュード より // //
スーランク	ピアノ、オーボエ、ファゴットのための三重奏曲 // //

- サクソフォン・デュオ //
- サクソフォンとピアノ //
- 2本のサクソフォンとピアノ // //
- 3本のサクソフォンとピアノ // // //

※プログラム内容は変更になる場合がございます。 ※未就学児のご入場はご遠慮願います。

OSAKA

2019年5月21日(火) 18時30分開場 19時開演
豊中市立文化芸術センター小ホール

- 阪急宝塚線「曽根」駅より東へ約300メートル徒歩約5分

J.S.バッハ	2声のインベンション BWV 772-786 より //
ヒンデミット	2本のアルトサクソフォンのための演奏会用小品 //
藤倉大	ドルフィンズ //
夏田昌和	委嘱作品初演 //
ピアソラ	タンゴエチュード より //
ルルー	新曲(日本初演) //
スーランク	ピアノ、オーボエ、ファゴットのための三重奏曲 // //
サン=サーンス	デンマークとロシアの歌によるカスリス // // //

大阪公演ゲスト 井上麻子 (Saxophone)

チケット料金〈東京・大阪公演共通〉 全席自由 一般：3,500円 学生：2,500円(当日券：+500円)

チケットお取り扱い・お問い合わせ ●東京公演：ノナカ・ミュージックハウス セルマー・ジャパン TEL：03-5458-1521
●大阪公演：三木楽器 Wind Forest 06-6251-4596 / ドルチェ楽器 大阪店 06-6377-1117

チケットお申し込み <https://eplus.jp/>



CLAUDE DELANGLE (SAXOPHONE)

クロード・ドゥラングル

フランス、リヨン生まれ。1988年よりパリ国立高等音楽院サクソフォン科教授を勤める。ギャップ欧州サクソフォン大学の共同創始者であり、1988年より同大学芸術監督を勤める。フランス芸術文化勲章受勲者。1986年から2000年までピエール・フーレーズ氏からの依頼により彼自身が率いるアンサンブル・アンテルコンテンポランのソリストを勤める。またルチアーノ・ベリオ氏とコラボレーターとして作品創作に密接に関わるなど、世界的な作曲家、指揮者、主要オーケストラなどと共に新しいレパートリーの発展に貢献している。これまでにノルウェーのCDレーベル、BISから12枚のアルバムを発表。またドイツ・グラモフォン、ハルモニア・ムンディ、エラート、ヴァラニーなどのレーベルからドビュシー、ウェーベルン、ベリオ、デニソフ、デュフォー、グリゼイ、デニソフ、ルルーなどの作曲家のモノグラフCDの録音に参加している。パリエコール・ノルマル音楽院教授であり妻であるオディール・ドゥラングルとは「デュオ・ドゥラングル」として40年以來共演を続け、世界各国に招かれている。サクソフォンのメーカーであるパリ・セルマー社のアドヴァイザーとして楽器開発にも貢献。またフランスの出版社、アンリ・ルモアンヌ社では「クロード・ドゥラングル・コレクション」として自身のセレクトによる出版活動をおこなっており、彼の友人である作曲家のフルーノ・マントヴァーニ、野平一郎、棚田文紀各氏をはじめとした作曲家の作品を世の中に広めている。



MASANORI OISHI (SAXOPHONE)

大石 将紀

東京藝術大学卒業。同大学院修了後、2001年に渡仏。パリ国立高等音楽院・大学院修了。02~04年まで文化庁派遣芸術家海外研修員として研鑽を積み、04年にはアムステルダム音楽院に短期留学。在仏中はダヴォス国際音楽祭（スイス）等の音楽祭への出演や、ポンピドゥーセンターヤルーフス美術館（共にパリ）のプロジェクトへの参加など幅広く活動。08年東京オペラシティ文化財団主催「B→C バッハからコンテンポラリーへ」に出演。朝日新聞誌上などで高い評価を得た。近年では、2014年所属するグループ「東京現音計画」で第13回サントリー芸術財団佐治敬三賞受賞、15年に「NOMN' S LAND Masanori Oishi plays Jacob TV」をジパングレーベルより、また18年「SMOKE JAPANESE SOLO SAXOPHONE WORKS」をオドラデックレコードより日本、アメリカ、ヨーロッパにてリリース。またサントリー芸術財団「サマーフェスティバル」、東京オペラシティ文化財団「コンポージアム」、横浜みなとみらいホール「JUST COMPOSED in YOKOHAMA」「武生音楽祭」「細川俊夫 10x6 還暦記念コンサート」などに出演し、現代作品のスペシャリストとして演奏歴を重ねている。またフランスやイタリア、スペインをはじめとするヨーロッパ、また台湾、中国などのアジア各国に招かれリサイタルやマスタークラスを行っている。（財）地域創造おんかつアーティストとして全国の学校、公共ホールでコンサート、ワークショップを展開。また現在、東京藝術大学、大阪音楽大学、洗足学園音楽大学、東邦音楽大学で後進の指導にあたる。セルマー・アーティスト。www.m-oishi.com



ODILE CATELIN-DELANGLE (PIANO)

オディール=カトラン・ドゥラングル

フランス、アヴィニョン生まれ。パリエコール・ノルマル音楽院においてジェルメーヌ・ムニエ女史に師事。教育資格と演奏家資格を審査員満場一致の成績にて取得。スペインのマリア・カナルス・バルセロナ国際コンクール、ジュネーブ国際コンクールにおいて受賞。室内楽奏者として様々な世界的奏者と共演を行いツアー等にも参加している。1980年代からは夫のクロード・ドゥラングルと共に世界各国を訪れ演奏活動をし、これまでにスウェーデンのBISレーベルなどからリリースされているクロード・ドゥラングルの15のアルバムに参加している。20世紀の音楽の膨大なレパートリーを持ち、これまでにエジソン・デニソフ、平義久、野平一郎、細川俊夫、アラン・ルヴィエなどの約80作品の初演を行った。また演奏家としてのキャリアだけでなく、パリエコール・ノルマル音楽院で教育者としても活躍しており、ヨーロッパ、アメリカ、アジアの世界各国の学生が彼女のクラスで学んでいる。またドビュシーやラヴェル、メシアン、デュティユーなどのフランス音楽のマスタークラスも行っている。



CLAUDE DELANGLE & MASANORI OISHI
SAXOPHONE DUO RECITAL

with ODILE CATELIN-DELANGLE



世界最高峰の音色を、あなたの手にも——



80
Super
Action
SERIE II

SERIE III

Reference
リファレンス

Axos
アクソス



NONAKA

総輸入元 野中貿易株式会社 総発売元 株式会社ノナカ
〒231-0011 横浜市中区太田町4-46 Tel.045-212-0332(代)

野中貿易



野中貿易公式Facebook
最新情報発信中

https://www.facebook.com/nonaka.boeki/

